33 01 02 01 08 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月25日（火）

事務事業	はたらふれあい館管理運営事業	担当課	長寿福祉課	担当係	福祉青少年活動複合施設もくせい館	管理番号	3328
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	深谷市世代間交流センター条例				
中項目	200003 地域で支え合って生活できるまちづくり						
小項目	200002 高齢者福祉の推進						

事業概要	市民の世代間交流、子育て支援及び高齢者福祉活動を推進するため、はたらふれあい館施設の適正な維持管理及び貸館業務を行うことにより、安全で利用しやすい継続的な施設利用を提供するものである。なお、施設の貸館業務については、深谷市シルバー人材センターに委託している。
目的 ※何のために	市民の世代間交流、子育て支援及び高齢者福祉活動を推進する。
対象 ※誰・何を対象に	はたらふれあい館施設及び施設利用者。
手段 ※どのように	適正な施設の維持管理及び貸館業務を行う。
成果 ※何を求めるか	安全で利用しやすい継続的な施設利用を提供し、施設の利用を促進する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	08	地域振興費	はたらふれあい館管理運営事業	4,353,583
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 施設の点検・修繕	・
・ 施設の貸出	・
・ 利用団体登録受付	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画								
事業費	予算（現額）		5,016,000	5,119,000	5,128,000	5,668,000	5,856,000	6,747,000
	決算額		4,870,864	5,015,375	4,621,438	4,353,583	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	810,270	1,033,016	1,022,861	310,462	1,039,000	725,000
		一般財源	4,060,594	3,982,359	3,598,577	4,043,121	4,817,000	6,022,000
人件費	従事職員数（人）		0.70	0.50	0.55	0.55	0.58	0.58
	人件費相当試算 ※1		5,445,300	3,891,000	4,323,550	4,474,800	4,718,880	4,718,880
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			10,316,164	8,906,375	8,944,988	8,828,383	10,574,880	11,465,880

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	はたらふれあい館開館日数	目標値	日							■
			実績値		358.00	356.00	326.00	291.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		開館日数に目標はないため、目標値は設定しない。							
□	活動指標２	施設修繕等実施件数	目標値	件							■
			実績値		1.00	2.00	2.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		修繕実施件数に目標はないため、目標値は設定しない。							
		実施件数									
■	成果指標１	施設利用者数	目標値	人	20,500.00	15,139.00	15,481.00	14,637.00	0.00	0.00	□
			実績値		15,139.00	15,481.00	14,637.00	7,229.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度の利用者人数を目標値とする。							
		利用者数									
■	成果指標２	施設の瑕疵による事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		発生しないことが望ましいので、０を目標とする。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標３	施設稼働率	目標値	%	0.00	51.39	51.39	51.39	51.39	51.39	□
			実績値		51.39	56.59	59.48	31.58	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		総利用件数÷（開館日数×３部屋分）÷３部屋×１００＝１部屋当たりの平均稼働率							
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 令和２年度の開館日数は、新型コロナウイルス感染症予防による休館もあり２９１日開館した。 令和２年度の修繕は、４件実施した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	C	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 施設の瑕疵による事故件数は０件である。 新型コロナウイルス感染予防による休館や登録団体の活動自粛の影響もあり、施設利用者数は前年度と比較して７，４０８人減少し、施設稼働率も前年度と比較して２７．９％減少した。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
		評価者　もくせい館長　笠原　正

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	館内の適正な維持管理や、敷地内の植栽の剪定・除草作業をこまめに実施し、利用者が利用しやすい環境づくりに努めた。臨時休館や登録団体の活動自粛により、施設利用者数は減少し、施設稼働率も減少した。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	はたらふれあい館管理運営事業	担当課	長寿福祉課	担当係	福祉青少年活動複合施設もくせい館	管理番号	3328

- □ ① 現状のまま継続
- □ ② 見直して継続 →
  - □ 委託化等の検討
  - □ 成果向上のための改善
  - □ 効率化のための改善
  - □ 事業規模の縮小
  - □ 他の事務事業と統合
- □ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
- □ ④ 目的達成による終了
- □ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

令和２年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休館した期間もあり利用者は大幅に減少したが、開館時には感染予防対策を講じ、適正な施設管理により、利用者に安全・安心な施設サービスを提供することができた。また、施設の瑕疵による事故等はなく、引き続き、適正かつ安全・安心に配慮した施設の管理運営に努める。

評価者	次長兼長寿福祉課長　町田　進

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

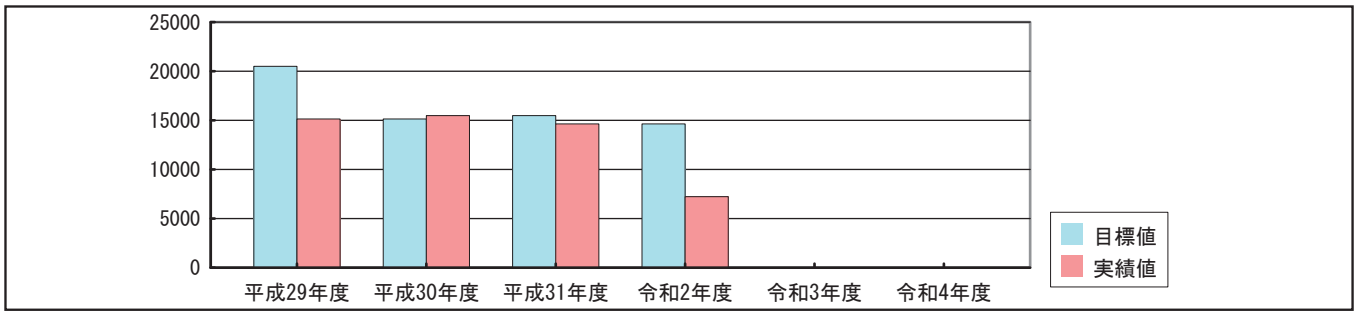
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

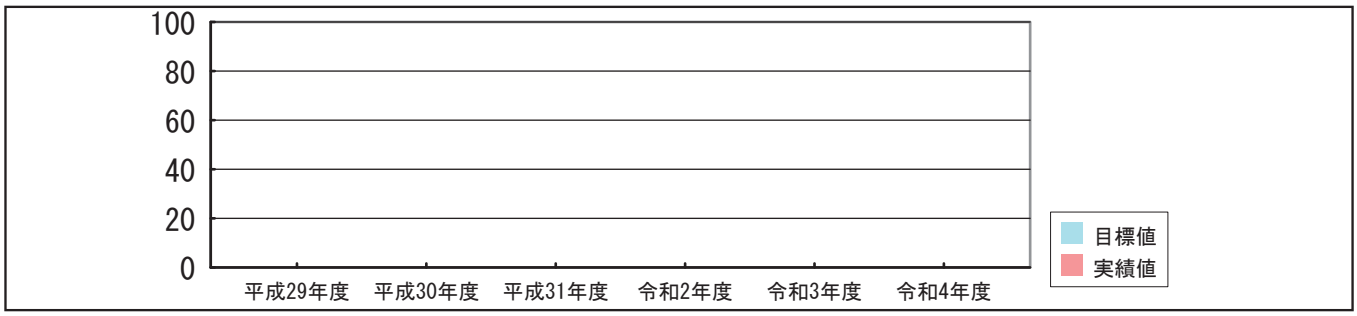
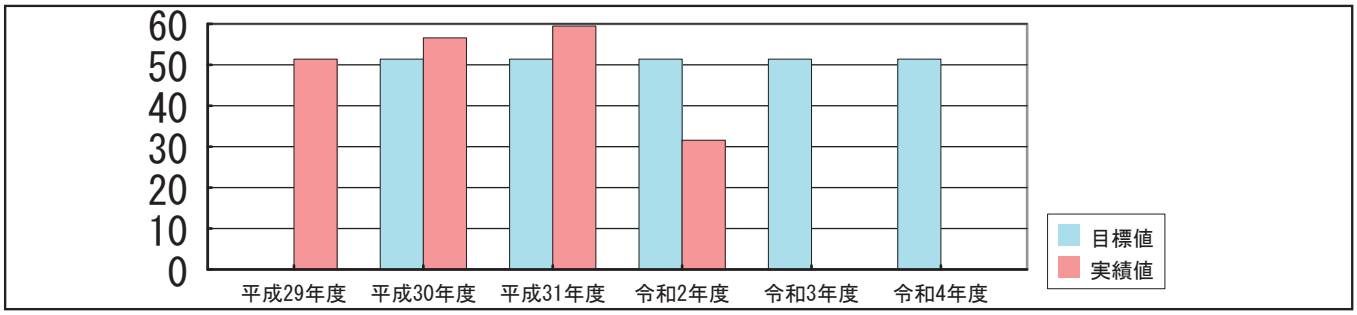
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	施設利用者数



区分	成果指標２	指標名	施設の瑕疵による事故件数



区分	成果指標３	指標名	施設稼働率